

# 令和2年食中毒発生状況

## ○食中毒発生状況（全国）

事件数 : 887件（対前年 -174件）  
 患者数 : 14,613人（対前年 +1,595人）  
 死者数 : 3人  
 患者数が500人以上の事例 : 3件（前年 0件）

## ○食中毒発生状況（栃木県）

事件数 : 10件  
 患者数 : 22人  
 死者数 : 1人

## ○病因物質別食中毒発生件数

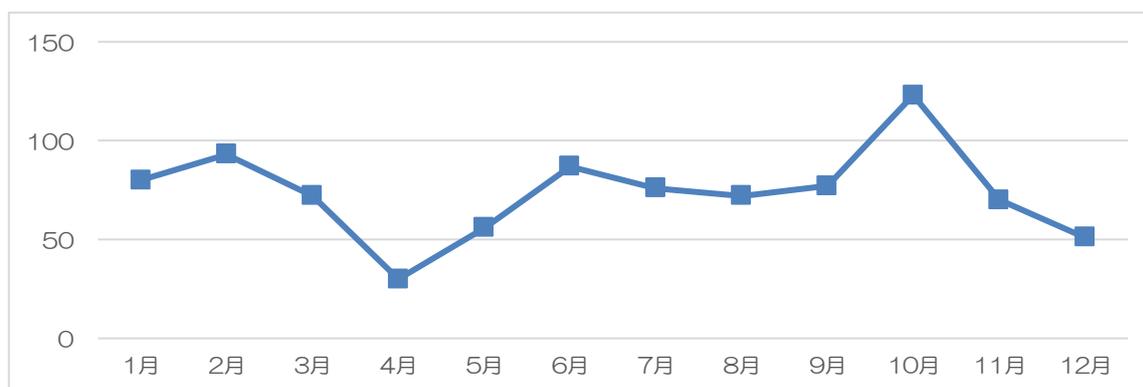
1位 アニサキス（386件）  
 2位 カンピロバクター（182件）  
 3位 ノロウイルス（99件）

## ○患者数別食中毒発生件数

1位 その他病原性大腸菌（6,284人）  
 2位 ノロウイルス（3,660人）  
 3位 ウエルシュ菌（1,288）

## ○月別食中毒発生状況

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
件数	80	93	72	30	56	87
月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	76	72	77	123	70	51



## ○患者数 500 人以上の事例

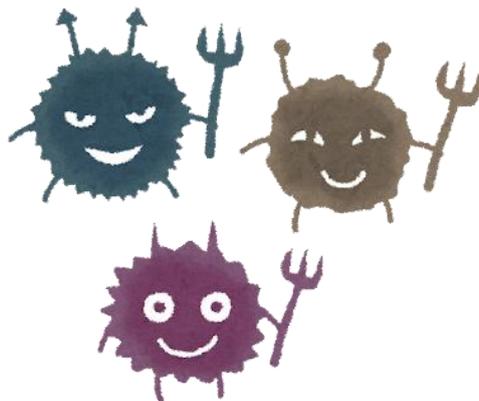
	原因施設 都道府県	発病年月日	原因施設 種別	原因 食品名	病因物質別	患者総数	死者総数	摂食者 総数	
1	埼玉県	20.06.26	飲食店	海藻サラダ	病原大腸菌 O7H4	2,958	0	6,762	※
2	東京都	20.08.28	仕出屋	不明 (仕出弁当)	毒素原性大腸菌 O25 (LT 産生)	2,548	0	37,441	
3	山形県	20.12.21	仕出屋	不明 (弁当)	ノロウイルス G Ⅱ	559	0	1,983	

※ 学校給食が食中毒の原因となった事例

汚染原因：病因物質が付着した原料を最終加熱工程のないメニューに供したこと  
温度管理が不十分な状況下で前日調理したこと

## ○死者が発生した食中毒事例

	原因施設 都道府県	発病年月日	原因施設 種別	原因食品名	病因物質別	患者総数	死者総数	摂食者 総数
1	鹿児島県	20.01.31	家庭	グロリオサ球根 (推定)	自然毒～ 植物性自然毒	1	1	2
2	栃木県	20.08.02	家庭	野生のキノコ (種類不明)	自然毒～ 植物性自然毒	2	1	2
3	徳島県	20.10.13	家庭	いぐ (種類不明)	自然毒～ 植物性自然毒	1	1	1



## ○病因物質別食中毒発生状況

原因物質	事件数	患者数	死者数
サルモネラ属菌	33	861	-
ブドウ球菌	21	260	-
腸炎ビブリオ	1	3	-
腸管出血性大腸菌（VT産生）	5	30	-
その他の病原大腸菌	6	6,284	-
ウエルシュ菌	23	1,288	-
セレウス菌	1	4	-
カンピロバクター	182	901	-
その他の細菌	1	1	-
ノロウイルス	99	3,660	-
その他のウイルス	2	41	-
クドア	9	88	-
アニサキス	386	396	-
化学物質	16	234	-
植物性自然毒	49	127	2
動物性自然毒	35	65	1
その他	3	19	-
不明	15	351	-

（引用：厚生労働省 食中毒統計資料）